（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス　クロック		
○保護者評価実施期間	令和　8年　1月　26日	～	令和　8年　2月　14日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）　２８名	（回答者数）	２７名
○従業者評価実施期間	令和　8年　1月　26日	～	令和　8年　2月　14日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）　６名	（回答者数）	６名
○事業者向け自己評価表作成日	令和　8年　2月　16日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫している。	放課後活動では室内外の活動を計画し、学校休みの日は年間通して四季折々の活動計画を行っている。 活動の内容も子どもたちのたくさんの成功体験に繋がるよう工夫している。	同じ活動でも経験を重ねるごとに活動の目的や内容のレベルを上げていきながら最終的にはスキル獲得や自立促しを目指す。
2	開かれた事業所運営を行い、ご家族・関係機関・地域の方々と一緒に地域に根付いた活動を行う。	事業所だけでなく、ご家族や関係機関・地域のご近所さんも活動に参加していただき、お子さんを取り巻く環境で関りを持っている。	一時的なものにならないよう、継続して地域の方とも参加していただくことで、地域で見守り体制を整えていく。
3	支援の様子の見える化し、しっかりとりた連携を図ることで質の向上。	連絡帳や毎月の事業所おたより、個別の活動報告書、SNS等を活用し、支援の様子や関係機関との連携を行っている。	細かい変化に気づき、関係機関等で連携することでより有効な発達支援やサービスの提供を行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	個人情報の保護や、コンプライアンス、時間帯や環境、人員的なものを考慮して行えていないところがある。	出来る範囲で行っていきたい。必要に応じて個別での対応や配慮できる環境での計画ですすめたい。
2	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	家族参加の研修会などは取り組めていない。	事業所単体では時間や環境、人員的な課題もある為、外部の研修等の情報提供を今後も行っていく。
3	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	マニュアル関係の周知については都度説明を行っており、細かい内容までは周知できていなかった。 訓練等は利用日によってばらつきが出ている。	必要な部分においてはマニュアル関係周知し、さらに細かな内容に関しては都度しっかり説明を行っていく。 訓練等は可能な限り開催する。